

参加者募集

精神科アドボケイト養成講座

オンライン

権利主体としての
入院している人への視点

入院している人の背景や
療養環境への理解

精神医療におけるアドボカシーに
ついての基本的理解

精神科アドボケイトの知識と
技能／具体的な活動の過程

精神科アドボケイトとは

精神科アドボケイトとは精神科に入院中の方の立場に立って権利擁護を行う人のことです。

入院中の方への面会活動などの精神科アドボケイトに参加するための基礎的な知識や理念を学ぶための講座を開催します。

精神科に入院中の方の立場に立った権利擁護について学んでみませんか、この活動に参加してみませんか。

ご参加いただける方

当事者・家族・医療福祉従事者・弁護士・教員・学生・・・立場を問わずどなたでもご参加いただけます。

- ・精神科アドボケイトを学び、日ごろの活動や仕事に活かしたい方
- ・大阪以外の地域で精神科アドボケイトの活動を行いたい方
- ・大阪での精神科病院への面会活動に参加したい方

※大阪での活動に参加するためには養成講座実践編への参加も必要となります。詳細は申込ページをご覧ください。

2022年

3/27

9:30 ~
17:30 頃

※時間帯は調整中。多少前後することをご了承ください。

本講座は厚生労働行政推進調査事業補助金（障害者政策総合研究事業）「地域精神保健医療福祉体制の機能強化を推進する政策研究」の分担研究「精神障害者の意思決定及び意思表示支援に関する研究」による研究活動の一環として開催します。

主催：研究代表者 藤井千代（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

権利主体としての 入院している人への視点

- ・人権についての理解
- ・障害者権利条約
- ・医療を適切に受ける権利

入院している人の背景や 療養環境への理解

- ・精神保健の制度と現状
- ・精神科病院における入院生活と療養環境
- ・入院している人の体験
- ・精神保健においてアドボカシーが必要な背景への理解と具体的事例、事件
- ・入院形態、身体拘束と行動制限についての知識
- ・医療、精神科医療における権利についての指針

精神医療におけるアドボカシー についての基本的理解

- ・アドボカシーの基本的な考え方
- ・セルフアドボカシーの意義
- ・ケースアドボカシーとシステムアドボカシー
- ・精神科アドボケイトの役割
- ・療養環境的なアプローチへの理解
- ・個別相談的なアプローチへの理解

協力・お問い合わせ

認定 NPO 法人大阪精神医療人権センター

電話 06-6313-2003

メール advocacy@pearl.ocn.ne.jp

講座内容 (レクチャーとグループワーク)

- ・アドボカシーとは？
- ・人権について
- ・入院している人の生活と環境
- ・精神保健と人権
- ・精神保健の制度と現状
- ・精神科アドボケイトとは？

※休憩をとりながら、オリエンテーション他、上記の6講座(1講座あたり35~55分)を予定しています。

定員 30名 (先着順)

参加費無料

- ① 安心してかけられる精神医療の実現にむけてという活動の目的に賛同する方
- ② 研究事業のため、アンケートに協力できる方
- ③ オンラインでの開催 (zoom ミーティング) に参加することができる方

申込方法

大阪精神医療人権センターホームページ「おしらせ」からお申し込みください

グループワークを行うため、できるだけキャンセルはご遠慮ください。

キャンセルの場合はお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

申し込み後、「申込送信完了」の画面になれば送信完了です。受付完了については、送信から3日以内にメールをいたします。届かない場合はお問い合わせ下さい

